

書生演藝廣告

もの學ふ道も開けし今日は舊習きわまる嘶し家や時世はづれの
講談は看客諸君の御耳には百も承知二百も合点なざるれば我梅
の家臥龍書生一座は新舊比較の藝くらべふて書生は新奇々秘の
新落語新作續き嘶し新發明の歌曲を耳新しく御聴きに達し舊嘶
一家は有名なる三遊派を混交し新舊取まぜ當十六日夜より春日
亭にて看客諸君のお笑ゐに一座勉強出席仕候に付初日よりにぎ
しく御入來御愛顧あらんことを祈ります

書生だしものは大抵左之通り

加波山暴徒日記 (客員) 夢の家無聲

これは無聲居士此事件にて三年の久しき獄中に深吟せし實歴
の嘶しなり

所世叢談 (三味線太鼓入) 今様廣治

社凡國風賴舍ブラツク自由國漫遊の奇談掛合にて鳴物入成田
屋新駒屋類似聲色入にて相勤甲候

自由笑談 (全) 梅の家臥龍

諸新聞奇談及明治才子傳の内の殺人罪及國事犯懸疑の裁判等
新作にてお耳新しく演談仕候

又大切前後にて

滑稽討論掛合嘶し 書生惣出

初日 討論題 下戸と上戸との何れか優れりや
二日目 全 宗教論八十川釋ヶ嶽相撲の勝敗
三日目 全 やきもちの可否

芝區 三田

明治廿五年九月 春日亭主人 謹白
十六日夜より 座長 梅の家臥龍

御愛顧諸君御中

(行印舍貲三町花浪)

書生演芸廣告 文庫10-8035-10

早稲田大学図書館蔵／Waseda University Library